

第439号 2017年12月18日  
弘前大学総務部総務広報課

イベントのお知らせ

「LGBTについて 知ろう 話そう 第2弾」 学生対象研修会の開催について

男女共同参画推進室では、LGBT（レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー）を含むすべての学生にとって学びやすいキャンパスづくりを目指し、多様なセクシュアリティやジェンダーについて学び話し合う機会として研修会を開催します。講師は昨年度に引き続き、加藤悠二先生です。弘前大学の学生ならどなたでも参加いただけます。お気軽にご参加ください。



記

1. 日 時：平成30年1月19日（金）16:00～17:30
2. 会 場：弘前大学創立50周年記念会館2階 会議室2
3. 講 師：加藤悠二さん（NPO法人虹色ダイバーシティ）
4. 参加費：無料
5. 対 象：弘前大学の学生・大学院生
6. 定 員：20名（要申込・先着順）
7. 申 込：1月10日（金）までに、件名を「1/19研修会参加希望」とし、①当日呼ばれたい名前（学籍簿上の名前ではなくて構いません）②学部・研究科③学年④連絡先（メールアドレスと電話番号）を添えてメールで事前に申し込んでください。

当日受付けの際は、申込時の「当日呼ばれたい名前」のみ確認します。また、申込時にいただいた情報は、本事業以外に使用しません。

※参照 URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/5641.html>

申込み・問合せ先：弘前大学男女共同参画推進室

TEL：0172-39-3888

Email：[equality@hirosaki-u.ac.jp](mailto:equality@hirosaki-u.ac.jp)

URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>

弘前大学COIヘルシーエイジング・イノベーションサミット2018開催のお知らせ

国立大学法人弘前大学と青森県、弘前市は、科学技術振興機構JST等共催のもと、2018年2月9日（金）にシンポジウム「弘前大学COIヘルシーエイジング・イノベーションサミット2018」をアトホテル弘前シティ（青森県弘前市）で開催することとなりましたので、お知らせいたします。

当シンポジウムでは、青森県の短命県脱却と、県民・国民の健康寿命延伸、QOL（生活の質）とGNH（幸福度）の最大化による「寿命革命」実現に向けて、弘前COI拠点による社会イノベーシ

ョン(社会実装・新産業創出)の進展と進むべき方向性など、真の「健康の姿(未来)」のあり方について、COI 参画機関をはじめとした産学官金トップが一同に会して徹底討論します。

今回は、カゴメ株式会社 代表取締役社長 寺田直行氏や、著名な料理研究家 浜内千波先生、青森県医師会 会長 齊藤勝氏など、第一線で活躍する 豪華ゲストや地域のリーダーをお招きしてご講演いただく予定です。弘前大学 COI 拠点長の中路重之先生は、基調講演で「健康未来イノベーション戦略 (仮)」と題して発表します。

他にも盛りだくさんの内容でお送りいたします。ご期待ください。

文部科学省・JSTが実施する研究支援事業「COI(センター・オブ・イノベーション)」は、日本に真のイノベーションをもたらす国家的プロジェクトとして期待されています。

ご多忙とは存じますが、当シンポジウムにご参加いただき、弘前大学COIのみならずCOI事業全体へのご理解を深めていただければ幸いです。

●お申込は、以下項目①～⑧をご記入の上、メールまたはFAXをお送りください。

※先着順。定員に達し次第、お申込を締め切らせていただきます。

- ①会社名・団体名
- ②TEL
- ③FAX
- ④E-mail
- ⑤部署名
- ⑥役職名
- ⑦参加者氏名(フリガナ)
- ⑧交流会(参加・不参加)

※交流会費は3,000円程度を予定。

※交流会の当日キャンセルは、キャンセル料が発生する場合がございます。ご了承ください。

送信先: COI研究推進機構 宛

メール: [coi\\_info@hirosaki-u.ac.jp](mailto:coi_info@hirosaki-u.ac.jp) FAX : 0172-39-5205



**経済産業省補助金事業 平成29年度産学連携サービス経営人材育成事業**  
**「めざせ!じょっぱり起業家。青森の魅力を高める中核人材育成事業」**  
**平成29年度成果報告会開催のお知らせ(再掲)**

開催趣旨

経済産業省「産学連携サービス経営人材育成事業」は、教育機関においてサービス事業者とコンソーシアムを組成し、専門的・実践的なサービス経営教育プログラムを協働で開発することに対し、支援をおこなう事業です。この背景には、日本及び地方の経済成長を実現するためには、GDPの約7割を占めるサービス産業の生産性向上が必要であり、そのための人材育成が求められているものの、サービス産業の経営に特化した専門的、実践的な教育機関が不足しているという問題があります。

弘前大学では、本事業の採択を受け、「めざせ!じょっぱり起業家。青森の魅力を高める中核人材育成事業」と題し、地方におけるサービス分野で活躍できる起業家を育成し、地域経済の成長の実現をめざします。

今回の報告会では、地域のサービス企業から与えられた課題をもとに考えた「学生による青森の魅力を高める事業企画提案」を発表します。

1. 日 時： 平成29年12月22日（金）15：00～17：30
2. 会 場： ヒロロ4階 市民文化交流館ホール（弘前市駅前町9-20）
3. テーマ： 「学生による青森の魅力を高める事業企画提案～大学生のチャレンジ2017～」

4. プログラム：

- (14:30～) 【受付開始】
- 15:00～15:05 開会挨拶 弘前大学副理事 森 樹男
- 15:05～17:30 学生による取組成果発表  
 一協力企業先—  
 ①株式会社あおもり海山  
 ②企業組合でる・そーれ、津軽鉄道株式会社  
 ③株式会社楽天野球団（東北楽天ゴールデンイーグルス）  
 ④株式会社コンシス  
 ⑤一般社団法人青森県発明協会 (順不同)
- 17:30 閉会

5. 参加対象： 本学教職員及び学生，国公立大学，高校，企業関係者，行政関係者，一般市民

6. 参加費： 無料

7. 主 催： 国立大学法人弘前大学

8. 参加申込： 参加を希望される場合は，氏名・所属・電話番号・メールアドレスを記載のうえ，下記担当まで平成29年12月20日（水）までに，eメール等でお申し込みください。

【問い合わせ先】： 弘前大学人文社会科学部  
 サービス経営人材育成事業事務局（総合教育棟2階）  
 TEL：0172-39-3978（担当：中屋敷）E-mail：[sjinzai@hirosaki-u.ac.jp](mailto:sjinzai@hirosaki-u.ac.jp)

**保健学研究科 被ばく医療人材育成推進委員会  
 放射線リスクコミュニケーション教育部門講演会  
 「リスクコミュニケーション概論：放射線リスクの伝え方」開催のお知らせ（再掲）**

保健学研究科被ばく医療人材育成推進委員会 放射線リスクコミュニケーション教育部門では，リスクコミュニケーション，特に放射線リスクの伝え方を考えることを目的として，表題の講演会を下記のとおり開催いたします。

リスクコミュニケーションに関心がある方，放射線のリスクを説明する機会のある方，将来的には機会があるかも知れないという方，福島で支援を行っている方は是非お気軽にご参加ください。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 平成29年12月21日（木）  
17時50分～19時30分（質疑応答含む）
2. 場 所： 弘前大学大学院保健学研究科 F棟1階  
大学院講義室1（弘前市本町66-1）
3. タイトル： 「リスクコミュニケーション概論：放射線リスクの伝え方」
4. 講 師： 小野田 眞 氏  
(国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所)



5. 対 象 : 教職員, 大学院生, 学部学生等
6. 参 加 費 : 無料
7. 主 催 : 弘前大学大学院保健学研究科  
被ばく医療人材育成推進委員会  
放射線リスクコミュニケーション教育部門

【お問い合わせ先】 弘前大学保健学研究科  
総務グループ (担当: 桑田)  
電話: 0172-39-5518 FAX: 0172-39-5912  
E-mail: [kuwata@hirosaki-u.ac.jp](mailto:kuwata@hirosaki-u.ac.jp)

## 学 内 掲 示 板

### 国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第47号」では、「発見! 国立大学」において、WEBマガジン「HIROMAGA (ヒロマガ)」が紹介されています。ぜひご覧ください。

(本学関連記事掲載) 最新号「国立大学第47号」

<http://www.janu.jp/report/koho/47gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第45号・第43号・第39号・第36号・第31号・第28号等において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から: 講演会, 研究発表会, 部局行事等の掲載原稿を発行予定日 (毎月1日と16日の2回) の7日程度前までに, 下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当: 総務部総務広報課 広報グループ

E-mail: [jm3012@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3012@hirosaki-u.ac.jp) FAX: 37-6594 内線: 3029